

<マニュアル訂正連絡票>

FUJITSU Software

ASP Systemwalker ListWORKS 操作手引書 V29

[J2K0-5970-01]

2018年12月25日発行

修正箇所(章節項): 6.1 Webクライアントの概要

以下の内容は、V29 (U18121 適用時以降) に限定される記事です。

旧記事

Webクライアントでは、以下の機能を利用できます。

1. ユーザ認証

リスト管理サーバに登録されているユーザID、パスワードに従ってユーザ認証を行います。

(途中省略)

• Webブラウザを使用する時の注意事項

- ListWORKS Webクライアントを起動する前に、Internet Explorer の環境設定で以下の設定をしてください。
 1. 「ツール」の「インターネットオプション」を開く
 2. 「インターネットオプション」の「セキュリティ」の信頼済みサイトにASPサーバを登録する
 3. 「保護モードを有効にする」のチェックは外す
- 帳票の連結表示を行うと、帳票が表示されない場合があります。

この場合、マウスの右クリックにより、「最新の情報に更新」を選択して実行すると、帳票が表示されます。
- Systemwalker ListWORKS Webクライアントにおいて、「ページズーム機能」は使用できません。
- Java 実行環境として、Oracle Corporation の JRE8 が必要です。Oracle Corporation の Web サイトより最新の JRE8 をダウンロードし、パソコンにインストールしてください。

JRE8 以外での動作は保証しません。
- 1 台のパソコンで複数の Web クライアントを起動しないでください。

Web ゲートウェイでは、以下の機能を利用できます。

1. ユーザ認証

リスト管理サーバに登録されているユーザ ID, パスワードに従ってユーザ認証を行います。

認証方法については、以下の 2 通りの方法があります。

- Java アプレットを使用する場合
- Java アプレットを使用しない場合

それぞれの方法については、[“6.2 Web クライアントの操作”](#)または[“6.3 ポーリング印刷”](#)を参照してください。

(途中省略)

•Web ブラウザを使用する時の注意事項

- ListWORKS Web クライアントを起動する前に、Internet Explorer の環境設定で以下の設定をしてください。
 1. 「ツール」の「インターネットオプション」を開く
 2. 「インターネットオプション」の「セキュリティ」の信頼済みサイトに ASP サーバを登録する
 3. 「保護モードを有効にする」のチェックは外す
- 帳票の連結表示を行うと、帳票が表示されない場合があります。

この場合、マウスの右クリックにより、「最新の情報に更新」を選択して実行すると、帳票が表示されます。
- Systemwalker ListWORKS Web クライアントにおいて、「ページズーム機能」は使用できません。
- **Java アプレットを使用する場合**、Java 実行環境として、Oracle Corporation の JRE8 が必要です。Oracle Corporation の Web サイトより最新の JRE8 をダウンロードし、パソコンにインストールしてください。

JRE8(32 ビット)以外での動作は保証しません。
- 1 台のパソコンで複数の Web クライアントを起動しないでください。

修正箇所 (章節項) : 6.2.1 リスト管理サーバとの接続
以下の内容は、V29 (U18121 適用時以降) に限定される記事です。

Web クライアント (Web ブラウザ) からリスト管理サーバに接続するには、以下のように操作します。

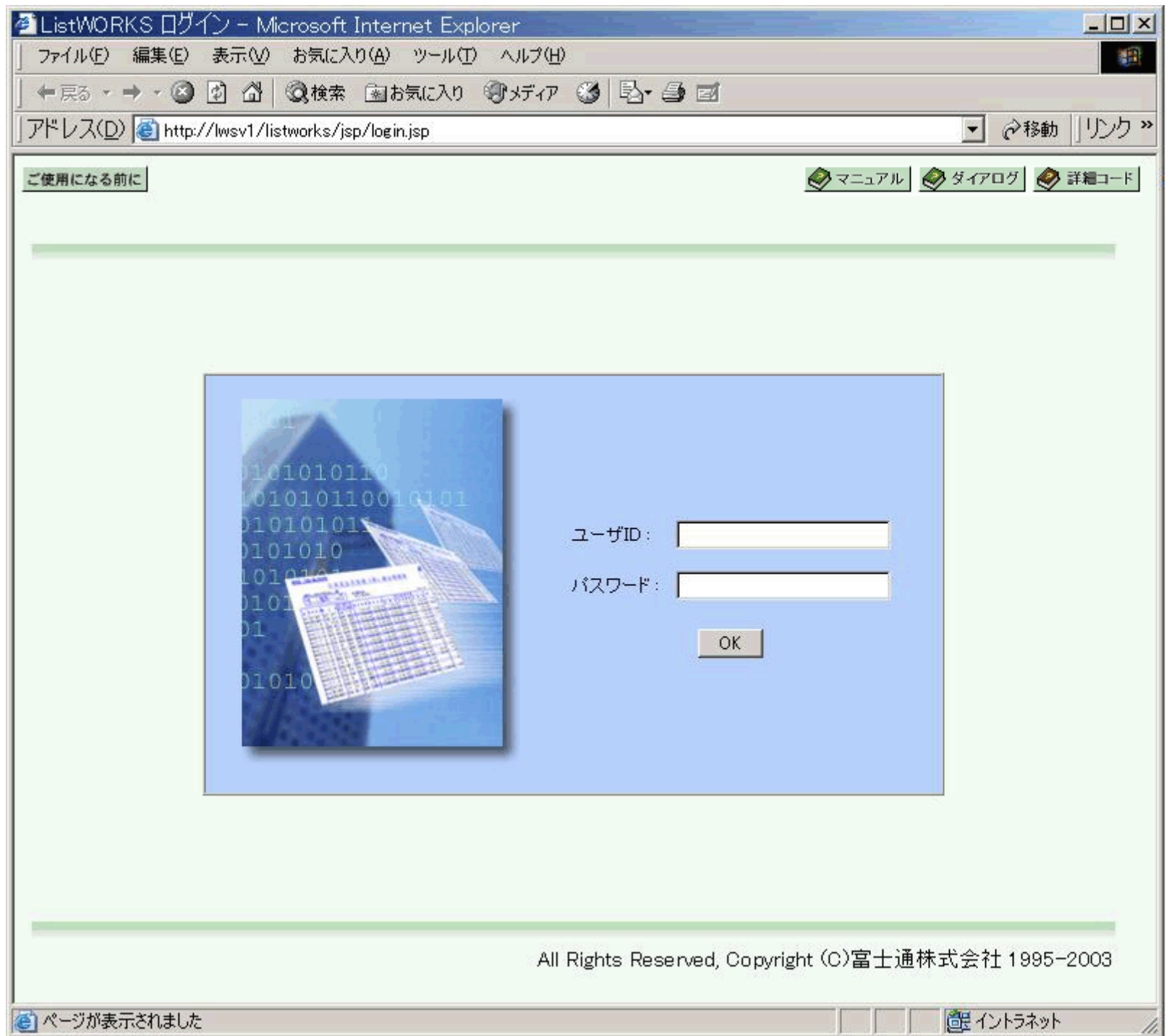
1. URL を入力する

Web ブラウザを起動して、Web クライアントに割り当てられた URL を Web ブラウザで直接指定します。

URL は, “http://ホスト名 [:ポート番号] /listworks/”を指定します.

ホスト名およびポート番号については, システム管理者に問い合わせてください.

⇒ リスト管理サーバへ接続するための画面が表示されます.



注意事項

プロキシサーバを使用して1.のURLに接続する場合には注意が必要です.プロキシサーバを使用している場合は,プロキシの情報を管理者に確認する,またはWebブラウザのヘルプを参照して,URLに接続できるように設定してください.

Web クライアント（Web ブラウザ）からリスト管理サーバに接続するには、以下のように操作します。

1. URL を入力する

Web ブラウザを起動して、Web クライアントに割り当てられた URL をホスト名または FQDN*（Fully Qualified Domain Name）で指定してください。

Java アプレットを使用する場合と Java アプレットを使用しない場合で、指定する URL は異なります。

Java アプレットを使用する場合

ホスト名の場合の例： `http://ホスト名[:ポート番号]/listworks/`

FQDN の場合の例： `http://server.domain.co.jp[:ポート番号]/listworks/`

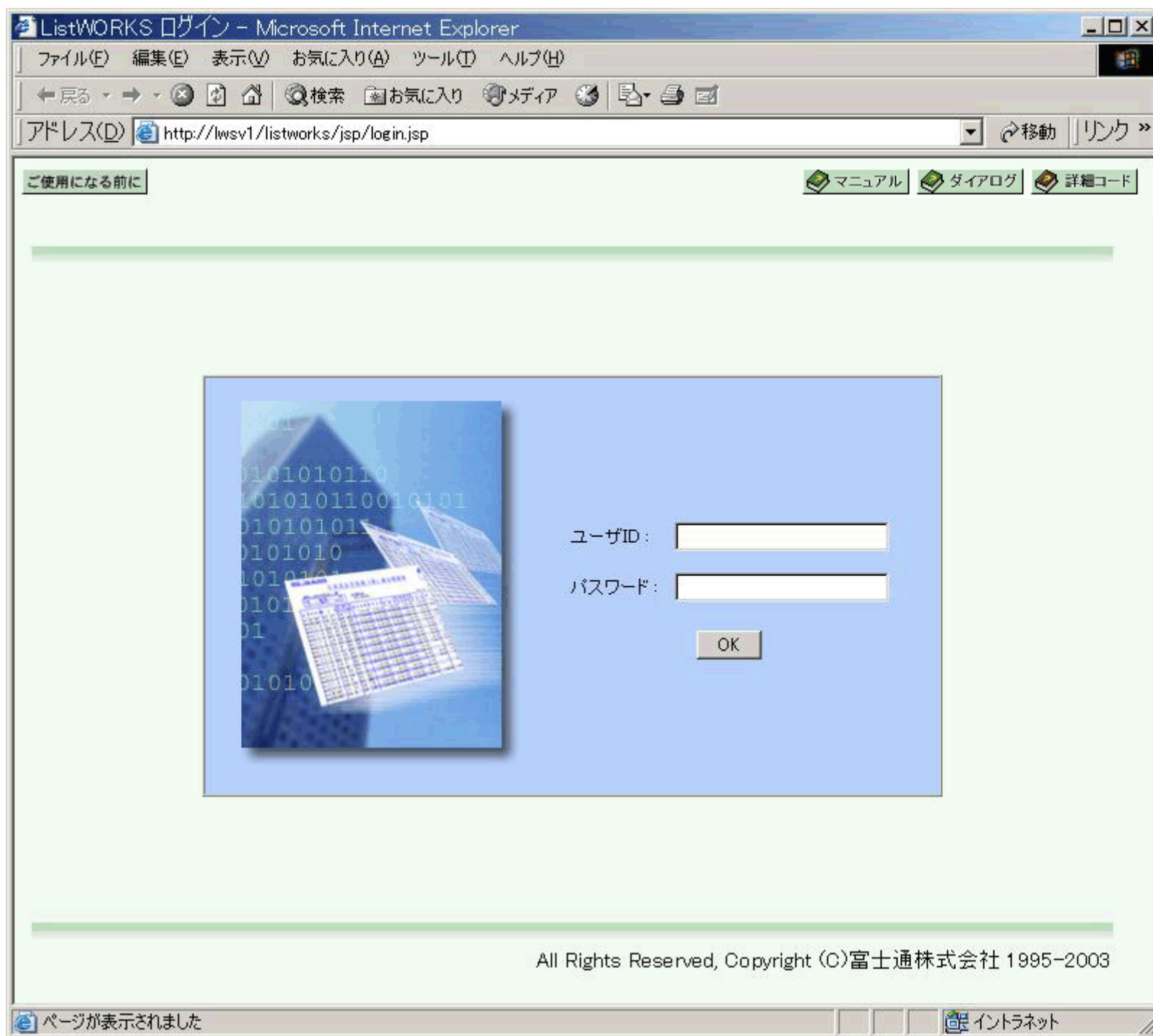
Java アプレットを使用しない場合

ホスト名の場合の例： `http://ホスト名[:ポート番号]/listworks/jsp/form/login.jsp`

FQDN の場合の例： `http://server.domain.co.jp[:ポート番号]/listworks/jsp/form/login.jsp`

ホスト名およびポート番号については、システム管理者にお問い合わせください。

⇒ リスト管理サーバへ接続するための画面が表示されます。



注意事項

プロキシサーバを使用して1.のURLに接続する場合には注意が必要です。プロキシサーバを使用している場合は、プロキシの情報を管理者に確認する、またはWebブラウザのヘルプを参照して、URLに接続できるように設定してください。

ワンポイント

Java アプレットを使用する場合のURLでJava アプレットを使用しない画面を表示することができます。詳細は、[『Systemwalker ListWORKS 説明書』](#)を参照してください。Web アプリケーション・環境定義ファイルを変更した場合、URLは以下となります。

Java アプレットを使用する場合

ホスト名の場合の例： [http://ホスト名\[:ポート番号\]/listworks/jsp/login.jsp](http://ホスト名[:ポート番号]/listworks/jsp/login.jsp)

FQDN の場合の例： [http://server.domain.co.jp\[:ポート番号\]/listworks/jsp/login.jsp](http://server.domain.co.jp[:ポート番号]/listworks/jsp/login.jsp)

Java アプレットを使用しない場合

ホスト名の場合の例： `http://ホスト名[:ポート番号]/listworks/`

FQDN の場合の例： `http://server.domain.co.jp[:ポート番号]/listworks/`

修正箇所 (章節項) : 6.3.1 リスト管理サーバとの接続

以下の内容は、V29 (U18121 適用時以降) に限定される記事です。

旧記事

Web クライアント (Web ブラウザ) からポーリング印刷を利用するには、以下のように操作します。

1. URL を入力する

Web ブラウザを起動して、Web 連携機能に割り当てられた WWW サーバの URL をホスト名または FQDN* (Fully Qualified Domain Name) で指定してください。

ホスト名の場合の例： `http://サーバ名[:ポート番号]/listworks/jsp/pollingprint/login.jsp)`

FQDN の場合の例： `http://server.domain.co.jp[:ポート番号]`

⇒ リスト管理サーバへ接続するための画面が表示されます。

Web クライアント（Web ブラウザ）からポーリング印刷を利用するには、以下のように操作します。

1. URL を入力する

Web ブラウザを起動して、**Web クライアント**に割り当てられた URL をホスト名または FQDN*（Fully Qualified Domain Name）で指定してください。

Java アプレットを使用する場合と Java アプレットを使用しない場合で、指定する URL は異なります。

Java アプレットを使用する場合

ホスト名の場合の例： `http://ホスト名[:ポート番号]/listworks/jsp/pollingprint/login.jsp`

FQDN の場合の例： `http://server.domain.co.jp[:ポート番号]/listworks/jsp/pollingprint/login.jsp`

Java アプレットを使用しない場合

ホスト名の場合の例： `http://ホスト名[:ポート番号]/listworks/jsp/form/pollingprint/login.jsp`

FQDN の場合の例： `http://server.domain.co.jp[:ポート番号]/listworks/jsp/form/pollingprint/login.jsp`

⇒ リスト管理サーバへ接続するための画面が表示されます。

2017年4月26日発行

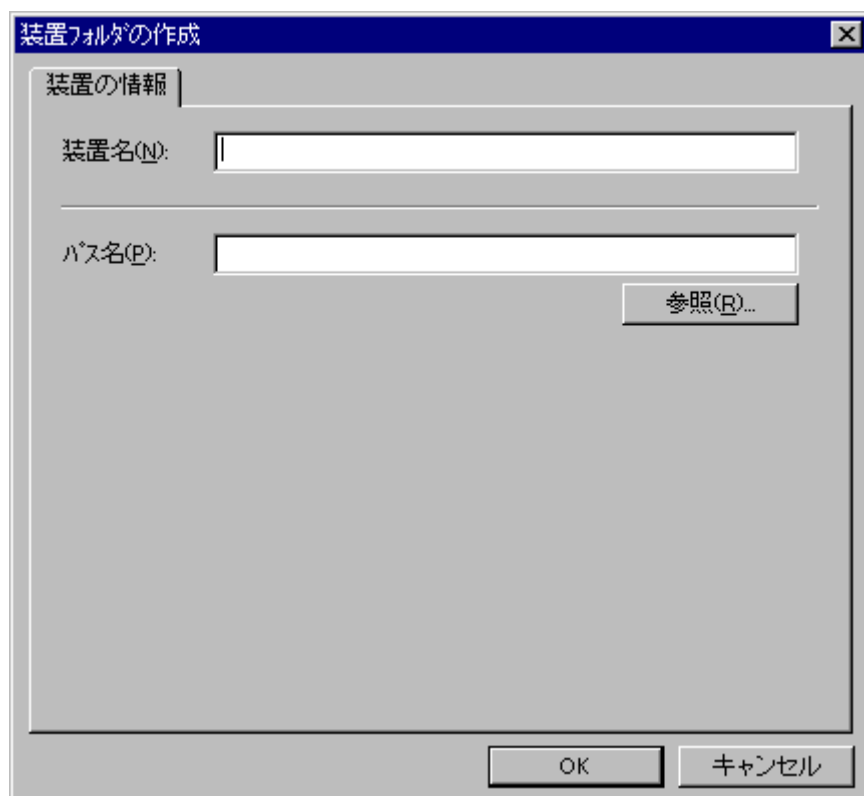
修正箇所（章節項）： 2.7.1 フォルダを作成/削除する

(3) 装置フォルダを作成する

マイ コンピュータに装置フォルダを作成するときは、以下の順序で操作します。

- 1) フォルダー一覧で【装置】アイコンを選択します。
- 2) 【管理】メニューの【フォルダの作成】をクリックします。

⇒ 【装置フォルダの作成】ダイアログボックスが表示されます。



3) 必要な項目を設定し、【OK】ボタンをクリックします。

【装置フォルダの作成】ダイアログボックスには、以下の項目を設定することができます。

項目	項目の説明
装置名	ファイリングする装置の名前を指定します。このとき、スペースも使用できますが、半角の¥, /, :, ,, ;, *, ?, ", <, >, の各文字は使用できません。
パス名	MO やハードディスクなどの標準ファイルシステムのパス名を、フルパスで指定します。このとき、スペースも使用できますが、半角の/, ,, ;, *, ?, ", <, >, の各文字は使用できません。 【参照】ボタンをクリックして、フォルダを選択することもできます。

新 記 事

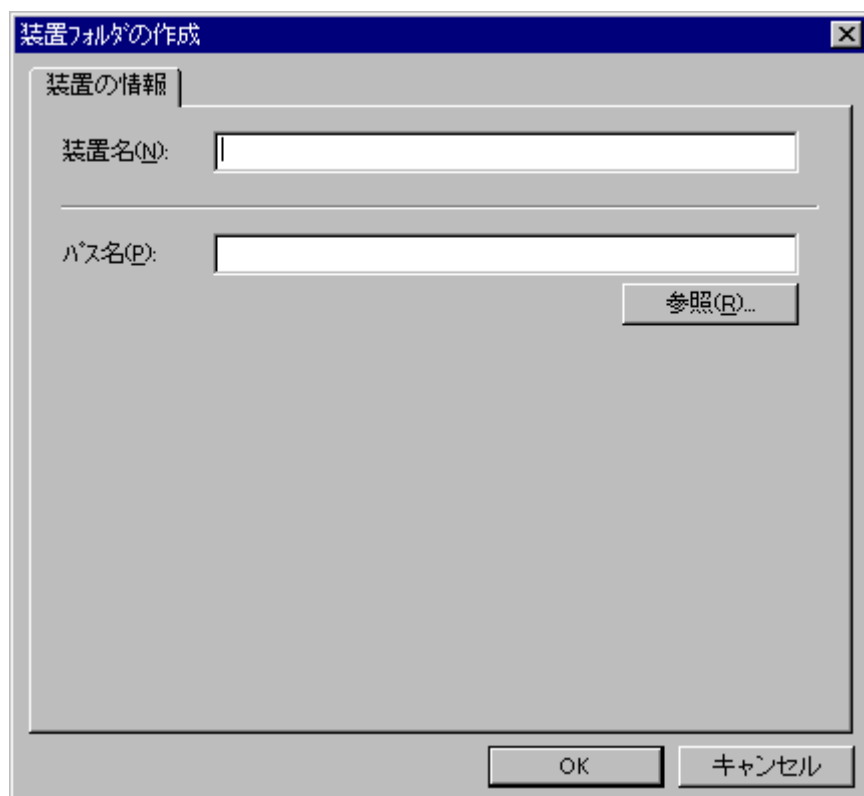
(3) 装置フォルダを作成する

マイ コンピュータに装置フォルダを作成するときは、以下の順序で操作します。

- 1) フォルダー一覧で【装置】アイコンを選択します。
- 2) 【管理】メニューの【フォルダの作成】をクリックします。

⇒

【装置フォルダの作成】ダイアログボックスが表示されます。



3) 必要な項目を設定し、【OK】ボタンをクリックします。

【装置フォルダの作成】ダイアログボックスには、以下の項目を設定することができます。

項目	項目の説明
装置名	ファイリングする装置の名前を指定します。このとき、スペースも使用できますが、半角の¥, /, :, ,, ;, *, ?, ", <, >, の各文字は使用できません。
パス名	MO やハードディスクなどの標準ファイルシステムのパス名を、フルパスで指定します。このとき、スペースも使用できますが、半角の/, ,, ;, *, ?, ", <, >, の各文字は使用できません。 【参照】ボタンをクリックして、フォルダを選択することもできます。

注意事項

装置フォルダを変更することはできません。装置フォルダを変更する場合は、装置フォルダを削除し、再作成をしてください。